

つばき合金鋼タイヤチェーン

取扱説明書

除雪ドーザ
ホイールローダ



H形
Sラグ®付タイヤチェーン

ロータリ除雪車



ラダー形
リング付タイヤチェーン
(Wクロス仕様)

除雪グレーダ



ラダー形
Sラグ®付タイヤチェーン

除雪トラック



ダイヤモンドパターン
カミオンマックス®

タイヤチェーンはタイヤサイズに適合するように設計されていますが、車両によっては装着できない場合があります。ご購入されましたら必ず装着確認をお願いします。

つばき合金鋼タイヤチェーンをお買い上げいただき、ありがとうございます。

タイヤチェーンを安全に正しくご使用いただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。

記載された内容にしたがって正しい装着と使用方法でお使いください。

取扱説明書の内容についてご不明な点があれば、当社またはお買い上げいただいた販売店までお問合せください。

本書は紛失しないように車の中に保管してください。

はじめに

本取扱説明書は除雪車両に使用するタイヤチェーンについて記載しています。

ご使用前に必ず本取扱説明書を熟読くださいますようお願いいたします。

※下記表は代表例(抜粋)です。

商品名	線径 サイド×クロス	主な使用車両
ラダー形リング付タイヤチェーン	Φ8×Φ8	ロータリ除雪車、除雪トラック
	Φ8×Φ10	除雪ドーザ、除雪グレーダ
スイッチバック形リング付タイヤチェーン	Φ10×Φ13	除雪ドーザ
ラダー形Sラグ付タイヤチェーン	Φ5.5×Φ6	舗道用ロータリ除雪車
	Φ7×Φ8	ミニホイールローダ
	Φ8×Φ8	ロータリ除雪車、除雪トラック ミニホイールローダ
	Φ8×Φ10	除雪ドーザ、除雪グレーダ ミニホイールドーザ
	Φ9×Φ10	除雪ドーザ
	Φ10×Φ13	除雪ドーザ
スイッチバック形Sラグ付タイヤチェーン	Φ8×Φ10	除雪ドーザ、除雪グレーダ
	Φ10×Φ13	除雪ドーザ、除雪グレーダ
H形Sラグ付タイヤチェーン	Φ8×Φ10	ロータリ除雪車、除雪トラック 除雪ドーザ、除雪グレーダ
	Φ10×Φ13	除雪ドーザ
ダイヤモンドパターンカミオンマックス	Φ6×D6.5	ミニホイールローダ

- 1 お買い上げいただいたタイヤチェーンが、ご使用のタイヤサイズに適合するかご確認の上、必ず走行前に装着確認ください。(麻袋または梱包箱の表示形番、または板フックの刻印形番をご確認ください。)
- 2 タイヤサイズが同一でも機種・形番によってはタイヤ種別(ノーマル・スノー)によってタイヤチェーン形番が異なりますのでご注意ください。
(一般にスノータイヤの場合、ノーマルタイヤに比べてタイヤ寸法が大きくなります。)
- 3 タイヤチェーン取付け作業は、周囲の安全を確認し、他の走行車両や路面の傾斜などに注意してください。
- 4 タイヤチェーン装着時の走行速度は30km/hです。
タイヤチェーンを装着して除雪車両を回送する場合でも30km/hをお守りください。
- 5 除雪作業を行うことでタイヤチェーンは摩耗します。
定期的にクロスチェーンの摩耗量を確認し、サイドチェーンに変形がないかどうか確認ください。

目次

	ページ		ページ
安全上のご注意	2	【4】取外し方法	8
【1】名称(構造)および編成例	4	【5】使用後の点検と手入れのしかた	9
【2】取付方法	5	【6】タイヤチェーンアクセサリ	9
【3】応急処置	8		

安全上のご注意

運転の前に、必ずこの取扱説明書を熟読し、正しくご使用ください。

注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。

この取扱説明書では安全注意事項のランクを「警告」および「注意」として区分してあります。



警告

取扱いを誤った場合に、死亡又は重傷を負う危険な状態が生じることが想定される場合。



注意

取扱いを誤った場合に、軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される場合。

なお、**注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。



警告

危険防止のため、下記の事項に従ってください。

- 1 タイヤサイズに適合したタイヤチェーンを必ずご使用ください。同一タイヤサイズでも、メーカー、通称名、形状、ノーマル or スノータイヤ、新品、摩耗度合などによって大きさが異なります。走行前に必ず装着確認ください。
- 2 タイヤチェーンは、タイヤのすべり止め装置以外の目的には絶対に使用しないでください。他の目的(けん引、吊り下げなど)に使用すると破断することがあり、事故の原因となります。
- 3 当社製品と異なる製品を組合せてのご使用は、絶対にやめてください。
- 4 摩耗したクロスチェーンに肉盛溶接を行うことは絶対にやめてください。熱処理されたクロスチェーン表面および芯部の硬度が低下し、思わぬ破断の原因となります。
- 5 除雪トラック・ロータリ除雪車・凍結防止剤散布車等のダブルタイヤには必ずトリプルチェーンをご使用ください。また、タイヤの複輪間隔に装着余裕があるかどうか必ずご確認ください。
- 6 タイヤチェーン装着時の走行速度は30km/h以内で走行してください。高速走行はクロスチェーンの摩耗を早めるとともにタイヤの損傷につながります。また、衝撃によりクロスチェーンが破断し事故の原因となります。(高速走行はハンドルをとられたり、制動がきかなくなり事故の原因となります。)
- 7 リング付およびラグ付タイヤチェーンは小リング部およびラグ部が1/2以上摩耗しているとき、カミオンマックスはクロスリング部が1/3以上摩耗しているときが交換時期となります。摩耗限度を超えているときはすみやかに使用を中止し、クロスチェーンを交換してください。特に摩耗限度を超えたリング付タイヤチェーンの場合、細くなった小リングがタイヤの損傷を早める恐れがあります。また、最悪の場合小リングが脱落し、他の走行車両に重大な影響を与える恐れがあります。
- 8 除雪作業中および走行中に異常な音、震動、衝撃などを感じた時は、車両を安全な場所に止め、タイヤチェーンのゆるみ、クロスチェーン・サイドチェーンの破断の有無を確認してください。



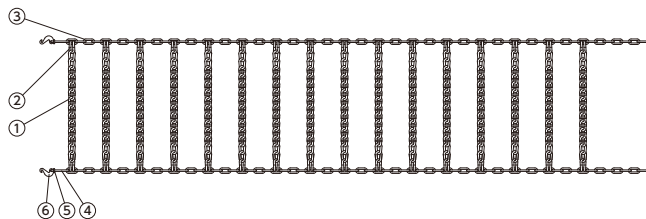
注意 事故防止のため、下記の事項を守ってください。

- 1 タイヤチェーンの取扱いには必ず長袖の作業服・手袋(軍手など)を使用してください。
特にSラグ付タイヤチェーンのラグ部エッジには十分お気をつけください。
- 2 装着後の余ったサイドリンクは切断するか、針金でくくりつけてください。
余ったサイドリンクをそのまま放置すると、フェンダ、ホイールなどが損傷する原因となります。
ただし、摩耗したタイヤに合わせて切断すると、新品タイヤには短くなりますのでご注意ください。
- 3 タイヤチェーン装着後たるみによるクロスチェーンの破損を防ぐため除雪車両用ワイヤバンド等でサイドチェーンの締付けを行ってください。
(チェーンバンドはクロスチェーンに適度な遊びがある締付けとしてください。あまりきつく締付けるとクロスチェーンに遊びがなくなり、クロスリンク・小リング・ラグ部が偏摩耗して寿命が短くなる場合があります。)
- 4 積雪路や凍結路以外での走行はできるだけ避けてください。クロスリンク・小リング・ラグ部の摩耗が早まり、早期破断や寿命低下が生じます。
また、タイヤの摩耗・損傷を早める要因や粉じん公害の原因となります。
- 5 タイヤチェーン装着後、100m程度走行した時点で装着状況を点検してください。
クロスチェーン・サイドチェーンにゆるみ、片寄りなどがあれば、増締め修正をしてください。
- 6 タイヤの空気圧は、車両メーカーの指定する値に設定してください。
(空気圧が低いとクロスチェーン・小リング・ラグ部によるタイヤの損傷が生じることがあります。)
- 7 酸・アルカリでの洗浄は絶対にやめてください。タイヤチェーン材料全体にダメージを与え、思わぬ破損の原因となります。

[1] 名称(構造)および編成例

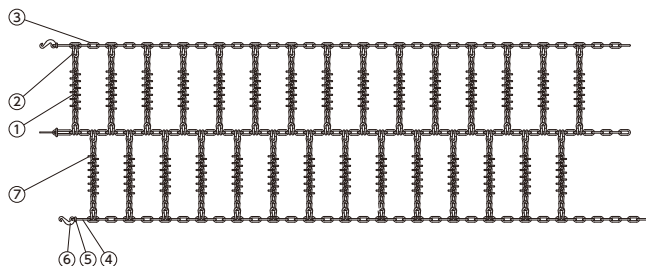
ラダー形

シングル Sラグ付タイヤチェーン: $\Phi 8 \times \Phi 10$ T-OR-2896T



- ① クロスチェーン
- ② クロスフック
- ③ サイドチェーン
- ④ エンドリンク
- ⑤ ストップ
- ⑥ 板フック

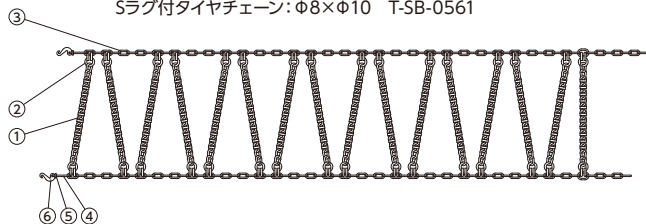
トリプル リング付タイヤチェーン: $\Phi 8 \times \Phi 8$ T-LR-SR0805T



- ① クロスチェーン
- ② クロスフック
- ③ サイドチェーン
- ④ エンドリンク
- ⑤ ストップ
- ⑥ 板フック
- ⑦ 小リング

スイッチバック形

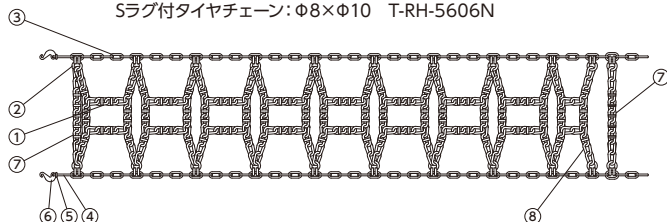
Sラグ付タイヤチェーン: $\Phi 8 \times \Phi 10$ T-SB-0561



- ① クロスチェーン
- ② クロスフック
- ③ サイドチェーン
- ④ エンドリンク
- ⑤ ストップ
- ⑥ 板フック

H形

Sラグ付タイヤチェーン: $\Phi 8 \times \Phi 10$ T-RH-5606N



- ① クロスチェーン
- ② クロスフック
- ③ サイドチェーン
- ④ エンドリンク
- ⑤ ストップ
- ⑥ 板フック
- ⑦ 調整クロス(ストレート)
- ⑧ 調整クロス(H形)

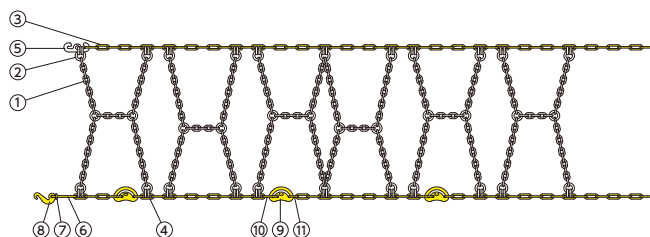
[1] 名称(構造)および編成例

ダイヤモンドパターン

Camion Max®

カムタイト付

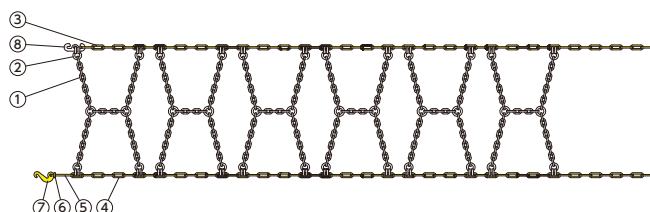
Φ6×D6.5 T-CX-S6911CT



- ① クロスチェーン
- ② クロスフック
- ③ インサイドチェーン
- ④ アウトサイドチェーン
- ⑤ EZファスナ
- ⑥ エンドリンク
- ⑦ ストップ
- ⑧ 板フック
- ⑨ カムタイト
- ⑩ ロングリンク
- ⑪ ショートリンク

カムタイトなし

Φ6×D6.5 T-CX-S6990



- ① クロスチェーン
- ② クロスフック
- ③ インサイドチェーン
- ④ アウトサイドチェーン
- ⑤ エンドリンク
- ⑥ ストップ
- ⑦ 板フック
- ⑧ EZファスナ

[2] 取付方法

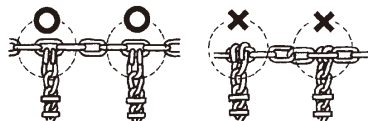
1. 安全確保

タイヤチェーンを装着するときは、長袖の作業服・手袋（軍手など）を使用し、指定の着脱場所で装着してください。やむを得ず道路で行う場合は、安全な場所（平坦で余裕のある場所）を選び、走行中の他車に充分注意してください。

2. ねじれの確認と修正

装着前にタイヤチェーンを路面に広げ、ねじれのないことを確認してください。ねじれたまま装着走行するとクロスチェーンまたはサイドチェーンが早期に破断して危険です。また、タイヤの摩耗や損傷を早めます。

ねじれた状態のときは、矢印のように通すと正常な状態になります。（反対側に通す場合もあります。）



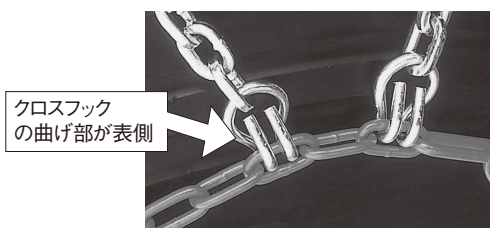
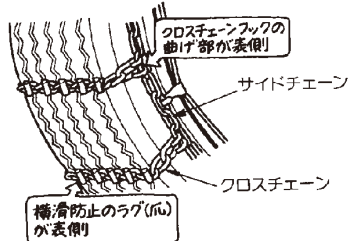
「ねじれ」た状態



「ねじれ」が取れた正常な状態

⚠ 3. 表裏の確認

タイヤチェーンをタイヤにかぶせる際には、表裏の確認をしてください。表裏を反対にするとタイヤを痛め危険です。Sラグ付タイヤチェーンは、クロスチェーンの表側にラグ(爪)が付いていますので、ラグ部が接地するように装着してください。リング付タイヤチェーンおよびカミオンマックスはクロスフックの曲げ部が表側になるように装着してください。



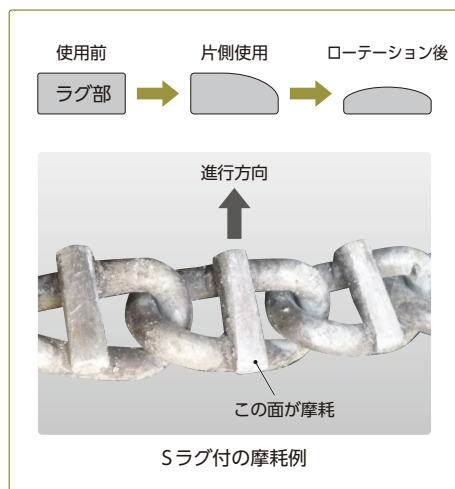
⚠ 4. 取付け方向

Sラグ付クロスチェーンのラグ部は、片寄りを生じ易いものです。取付け時(再使用のとき)には摩耗の少ない側を進行方向側にくるように装着すれば、より長く使用できます。

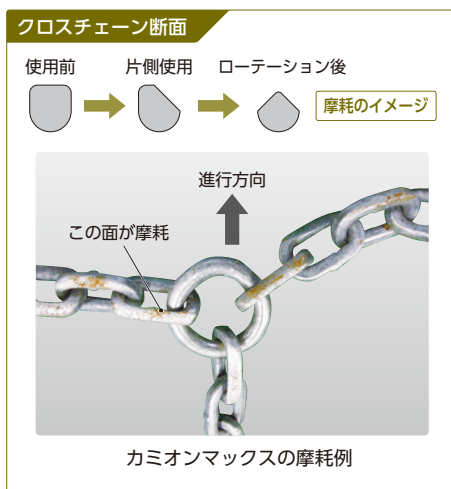
ダイヤモンドパターンのカミオンマックスについてもタイヤの回転方向によりクロスリンクの特定の位置が摩耗します。クロスリンクの同じ位置が摩耗すると極端に寿命が短くなりますので、左右のタイヤチェーンをローテーションすることをおすすめします。また、ローテーションする(装着しなおす)ことでクロスリンクのあたり面が変化し、このことも長寿命につながるようになります。

クロスリンクの形状により摩耗状況が異なりますので、下記を参照にローテーションしてください。

●Sラグ付



●カミオンマックス (ダイヤモンドパターン)

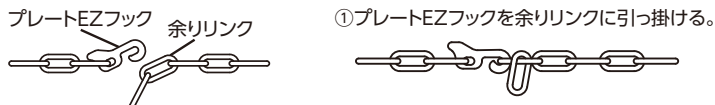


【2】取付方法

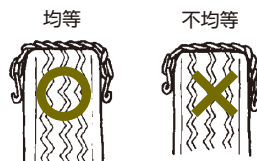
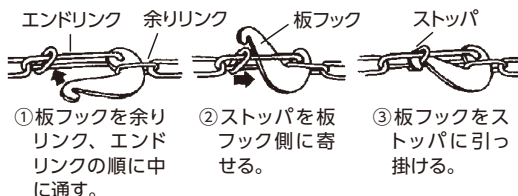
5. 連結方法

- (1) クロスチェーンはタイヤに均等にかぶせ、サイドチェーンをきつく締めてください。板フック（あるいはプレートEZフック）のサイドチェーンへの取付位置は、内、外の余リリンクをできるだけ同数となるように連結してください。プレートEZフック付のときは、プレートEZフックが必ず内側にくるように装着してください。連結方法は次の順に従ってください。

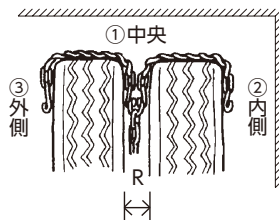
プレートEZフックの連結方法（カミオンマックスの呼称はEZファスナ）



板フックの連結方法



- ⚠ (2) トリプルチェーンの場合には、次の順序で連結してください。
中央サイドチェーンは、走行中に外れないよう最初
できるだけ強く締め付けてください。
①中央サイドチェーン ②内側サイドチェーン
③外側サイドチェーン



6. ゆるみ調整

装着後、車両を前後に5～6 m移動させるとタイヤチェーンにゆるみがありますので、再びリンクをできるだけ詰めて、タイヤチェーンのゆるみをとってください。

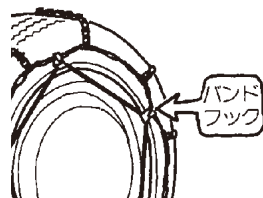
除雪作業現場までの回送距離が長い場合、約10 km走行ごとに、ゆるみ、片寄り、タイヤの損傷、クロスリンクの摩耗などを点検してください。またタイヤの空気圧は車両メーカーの指定する値に設定してください。（空気圧が低いとクロスチェーンによるタイヤの損傷が生じることがあります。）

⚠ 7. 余リリンク処理

装着後の余ったサイドリンクは切断するか、針金でくくりつけてください。ただし、摩耗したタイヤに合わせて切断すると、新品タイヤには短くなりますのでご注意ください。

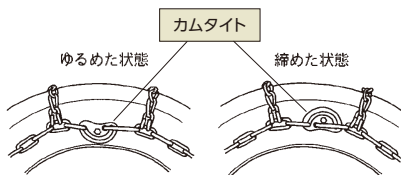
⚠ 8. チェーンの張り具合

タイヤチェーンにゆるみがあると、早期破断やタイヤ損傷の原因となります。サイドチェーンを連結した後、必ず除雪車両用ワイヤバンド等で均等に張ってください。（バンドフックの数が多いほど効果的です。）



9. カムタイト付チェーン(ミニホイールロード用カムオンマックス)の締付け方法 (カムタイト付は、バンド不要です)

- (1) 装着前にすべてのカムタイトが「ゆるめた状態」になっているかを確認し、「締めた状態」のものがあればゆるめてください。カムタイトがタイヤの外側になるようにかぶせます。
- その後は基本的に取付方法1～7の要領と同様ですが、次の点にご留意ください。



- (2) 内、外サイドチェーンのEZファスナおよび板フックを連結後、車両を前後に5～6m移動させるとタイヤチェーンにゆるみがでますので、再びリンクをできるだけ詰めて、タイヤチェーンのゆるみをとってください。
- (3) 最後にレンチでカムタイトを締付けてください。
(締付けはできるだけ対角線上のものから行えば片寄りが少なくなります。)
- ※装着時には1～2個のカムタイトで締付け、残りは増締め時にご使用ください。それ以上のカムタイトが締まるようであれば付属レンチでカムタイトをすべて「ゆるめた状態」に戻し、EZファスナおよび板フックを外してサイドリンクを詰めてください。
- (4) 除雪作業中および走行中にタイヤチェーンにゆるみがでてきたら、「ゆるめた状態のカムタイトで増締めをしてください。」
- ※カムタイトを1ヶ所締めると概ねサイドリンク1リンク分締まります。
- ※付属レンチは専用の四角レンチとなっています。万一紛失した場合は、タイヤチェーンアクセサリとして販売していますので、お買い求めください。(9頁参照ください。)
- (5) カムタイトは適度な締付けを行ってください。タイヤチェーンの早期摩耗やタイヤの損傷を防ぎます。



締め始めたところ



ワンポイントアドバイス | タイヤの損傷を防ぐために

- ① 定期的にかムタイトの締付け位置を変更しましょう。
- ② 長時間除雪作業しない時はカムタイトを一旦ゆるめ、走行前に再度締付けましょう。

【3】応急処置

- ⚠ クロスチェーンが破断したときは、直ちに除雪作業を中止しすみやかに破断したクロスチェーンを交換してください。このとき、他のクロスチェーンの摩耗状況もご確認ください。摩耗限度を超えているクロスチェーンがあれば、すみやかに交換してください。
- なお、クロスチェーンの線径8mm以下の製品で、別売りのリペアリンクで応急処置をする場合は、つないた後、ハンマーなどで開いたところを閉じてください。
- あくまでも応急処置ですから、すみやかに新品のクロスチェーンと交換してください。
- 別売りのリペアリンクについては、9頁のタイヤチェーンアクセサリを参照ください。

【4】取外し方法

取付方法の手順を逆に行ってください。取付け時と同様、安全な場所を選び、走行中の他車に充分注意してください。

【5】使用後の点検と手入れのしかた

- 1. 使用限度**
- リング付タイヤチェーン：小リングが1/2以上摩耗しているとき。
 - Sラグ付タイヤチェーン：ラグ部が1/2以上摩耗しているとき。
 - カミオンマックス：クロスリンク部が1/3以上摩耗しているとき。
- 各部品に亀裂・変形・摩耗などの異常が見受けられるときなどを目安に交換してください。
- 2. 融雪剤が付着しているときや、長期間ご使用にならないときは、水洗後よく乾燥させ、防錆油などを塗って保管してください。屋外に放置したり、雨ざらしにしないでください。**
酸・アルカリでの洗浄は絶対にやめてください。
- 3. クロスチェーンを交換する際は、全数を交換してください。また、ご使用のクロスフックは使わず、新品のクロスフックをご使用ください。**

【6】タイヤチェーンアクセサリ

●タイヤチェーンアクセサリは返品不可となります。仕様を十分確認の上、ご発注をお願いします。

チェーンプライヤ

形 番	品番 (照会コードNo.)	用 途	全 長 mm	概略質量 kg
T-CP075S	9995	小型	340	0.64
T-CP110L	9993	大型	835	4.0

注) 1. 小型用T-CP075Sは、クロスフック線径7.5 mm以下でご使用ください。
2. 大型用T-CP110Lは、クロスフック線径11 mm以下でご使用ください。
3. 小型用、大型用共にカッター機能はありません。

チェーンプライヤ



●小型用 ●大型用

レンチ

形 番	品番 (照会コードNo.)	用 途	全 長 mm	概略質量 kg
T-4W-LM	9500	ライトマックス、カミオンマックスCT用	140	0.13
T-6W-M12	9505	ラグチェーン、トラッカーファイブ用 (サイドチェーン線径5.54mm用)	120	0.11
T-6W-M14	9508	ラグチェーン、トラッカーファイブ用 (上記線径以上)	137	0.165

注) 1. T-4W-LMは四角レンチ、T-6W-M12は六角レンチ(二面幅10mm)、T-6W-M14は六角レンチ(二面幅12mm)です。
2. 六角レンチは市販品(JIS B4648六角棒スパナ)です。形番の数字はJISの呼びを表しています。

レンチ

●四角レンチ
(ライトマックス、カミオンマックスCT用)



●六角レンチ
(ラグチェーン、トラッカーファイブ用)

リペアリング

(クロス線径DはD型形状断面を表します。)

形 番	品番 (照会コードNo.)	入り数 個(セット)	用 途	リペアリング線径 mm
T-RL8050	9998	3	ライトマックス用(D5.5)	D5.5
T-RL002-9109	9999	10	6mm用	5.7×3.3
T-RL7080	9997	10	7~8mmおよびカミオンマックス用	D7.0

注) 走行中にクロスチェーンのリングが破断したときは、リペアリングでつないだ後、ハンマーなどで開いたところを閉じてください。応急処置ですから、すみやかに新品チェーンと交換してください。ご発注はセット単位となります。

リペアリング



●T-RL8050 ●T-RL002-9109



●T-RL7080

スティック

(ライトマックスのみ標準装備になります。)

形 番	品番 (照会コードNo.)	用 途	全 長 mm	概略質量 kg
T-STICK	9994	ライトマックス用	510	0.17

注) 1. まとまった数量ではお受けできない場合があります。
2. 全長は伸ばした状態の端から端までの長さです。

スティック



各種チェーンバンド

★除雪車両用ラチェット式ワイヤバンド (1ペア=2本入り)

形 番	品番 (照会コードNo.)	適合タイヤサイズ	概略質量 kg/ペア
T-TCB-W0	1500	10-16.5, 12.5/70-16, 12.5/65-18, 15.5/60-18, 15.5/70-18, 340/80R18	2.6
T-TCB-W1	1501	18R19.5, 245/70R19.5, 8.25R20, 11/70R22.5, 42/17-20, 17.5/65-20, 11.00R20, 12R22.5, 315/80R22.5, 14.00-20, 12.00-24	4.2
T-TCB-1400	1400	13.00-24, 14.00-24, 385/95R25, 16.9-24, 18.4-24, 15.5-25, 17.5-25, 325/95R24, 20.5-25, 23.5-25	5.0

※写真はイメージです。



■T-TCB-1400
(フックは1ペアで20個付属しています)
■T-TCB-W0, T-TCB-W1
(フックは1ペアで16個付属しています)

除雪車両用ラチェット式ワイヤバンド追加フック

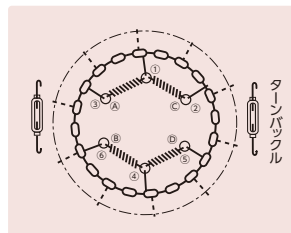
形 番	品番 (照会コードNo.)	入り数 個/セット	注 記	概略質量 kg/セット
T-TCB-1400-H	1401	10	T-TCB-W0, T-TCB-W1, T-TCB-1400用の追加フックです。Wクロス仕様等の増段仕様に追加してご使用ください。	1.8



■T-TCB-1400-H

★除雪車両用ターンバックル式チェーンバンド (1ペア=2本入り)

形 番	品番 (照会コードNo.)	適合タイヤサイズ	概略質量 kg/ペア
T-TTB-A	1600	10.00-20, 11.00R20, 11.1R20, 12R22.5	4.6
T-TTB-B	1601	12.00-24, 13.00-24, 14.00-20, 16.9-24, 17.5-25, 325/95R24	7.0
T-TTB-B3	1603	14.00-24, 15.5-25, 18.4-24, 385/95R25	7.0
T-TTB-C1	1605	20.5-25	8.0
T-TTB-E	1607	23.5-25	10.4



■T-TTB-A～T-TTB-E

スプリングチェーンバンド

形 番	品番 (照会コードNo.)	用 途	概略質量 kg(ペア)
T-CB-R12	1412	Sラグ標準仕様 トラッカーファイブ標準仕様 カミオンマックス標準仕様	0.5
T-CB-R13	1413		0.6
T-CB-R14	1414		0.6
T-CB-R16	1416		0.7
T-CB-R18	1418		1.5
T-CB-R20	1420		1.5
T-CB-R23	1423		1.7

■スプリングチェーンバンド



注) タイヤチェーンと同様、必ず走行前に装着確認ください。スプリングチェーンバンドの選定は、つばき合金鋼タイヤチェーンカタログの5～8頁でご確認ください。

保証について

1. 無償保証期間

当社出荷後18ヵ月間または使用開始後(お客様が装着し、走行開始から起算します)12ヵ月間のいずれか短い方をもって、当社の無償による保証期間といたします。ただし、条件によっては有償となる場合があります。

2. 補償範囲

無償保証期間中に、お客様にてカタログ・取扱説明書等に準拠する正しい装着・使用方法・保守管理が行われていた場合において、当社製品に不具合が発生し、当社がこれを確認した場合は、すみやかに当社製品または部品を無償で納入もしくは修理させていただきます。ただし、無償保証の対象は、お納めした製品についてのみとし、以下の費用は保証範囲外とさせていただきます。(取扱説明書等にはお客様に対して特別に提出された文書を含みます)

- (1) お客様が当社製品を交換または修理のために取り外したり取り付けたりするために要する費用および、これらに付帯する費用。
- (2) お客様の車両をディーラー・修理工場・その他などへ移動するために要する費用。
- (3) 不具合や着脱・修理に伴うお客様の逸失利益ならびにその他の拡大損害額。

3. 有償保証

無償保証期間にもかかわらず、以下の項目が原因で当社製品に不具合が発生した場合は、有償にて調査、修理、製作を承ります。

- (1) お客様が、カタログ・取扱説明書等通りに当社製品を正しく装着・使用・保守されていなかった場合。(取扱説明書等にはお客様に対して特別に提出された文書を含みます)
- (2) お客様が、カタログ・取扱説明書等に従わない使用方法(使用条件、使用環境、許容値を含む)でご使用された場合。(取扱説明書等にはお客様に対して特別に提出された文書を含みます)
- (3) お客様が不適切に分解、改造、または加工された場合。
- (4) お客様が、他社製品を当社製品に組み込んで使用された場合。
- (5) お客様が、打合せ内容と異なる条件でご使用された場合。
- (6) お客様の車両の不具合が原因で、当社製品に二次的に不具合が発生した場合。
- (7) 災害等の不可抗力によって当社製品に不具合が発生した場合。
- (8) 第三者の不法行為によって当社製品に不具合が発生した場合。
- (9) その他当社の責任以外で不具合が発生した場合。

●本書に記載の内容は改良のため予告なく変更する場合があります。

■製品情報



← つばきタイヤチェーン製品情報はスマートフォンでご覧いただけます

つばき タイヤチェーン

検索



株式会社 椿本チエイン 京田辺工場

〒610-0380 京都府京田辺市甘南備台1-1-3 TEL.0774-64-5012 FAX.0774-64-5106

ホームページアドレス <https://www.tsubakimoto.jp>